

県内交通死多発、注意を

垂井署
大垣署 バローで反射材配布



来店客に交通事故防止を呼びかける
署員＝垂井町綾戸、バロー垂井店

大垣署と垂井署は垂井町綾戸のバロー垂井店で、来店客に交通事故防止を呼びかけた。

県内で交通死亡事故が相次いでいることを受け、国道21号沿いの交通量の多い同店で実施した。

両署員や大安、不破両地区の交通安全協会員ら8人

が参加。来店客に「速度を抑えて走ろう」「夜間は明るいものを身に着けて」など、声をかけ、啓発チラシや反射材200点を配布した。

垂井署の吉田雅行課長は「幹線道路は道も広く、速度が出やすい。安全運転を心がけて」と話した。

(西垣剛大)